

# 配線・取り付けの前に

## 警告

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

## 配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

### ディスプレイユニット関係

品名	個数
電源コード	1
ユニット接続コード (3 m)	1
リバース延長コード (6 m)	1
圧着式コネクタ	1
座付きねじ (M4 × 3 mm)	4
特殊座付きタッピンねじ (5 × 6 mm)	2
特殊皿型タッピンねじ (5 × 6 mm)	4
スペーサー	2
両面テープ	2

### TVチューナー関係

品名	個数
マジックテープ (16 mm × 97 mm)	2

### TVアンテナ取り付け関係

品名	個数
アンテナベース (アンテナ本体に装着)	2
クリーナーセット [クリーナー液・ウエス(布)]	1式
コードカバー	4
コードクランパー	6

### スピーカー関係

品名	個数
コードクランパー	2
両面テープ (41)	1

## 注意

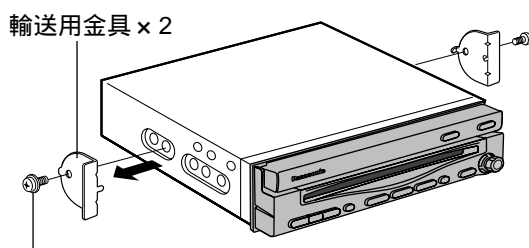
配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

## 作業の順序

**準備** 輸送用金具をはずしてください。



特殊座付きタッピンねじ × 2 (5 × 6 mm)

取りはずしたねじ(2本)は、ディスプレイユニットの取り付けに使用することがあります。(⇒78ページ)

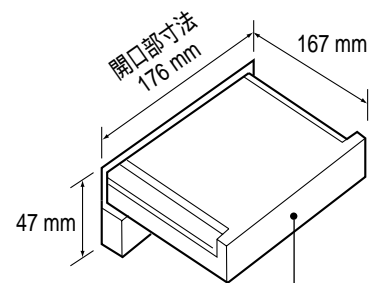
- 1 バッテリーの⊖端子をはずす。
- 2 配線する。(⇒82～86ページ)  
他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
- 3 取り付ける。(⇒78ページ)  
ショート事故防止のため、電源コードのコネクタは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

### お知らせ

別売のコネクタ付コード(車両メーカー別)をご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店に相談してください。

## 取り付け部の寸法・角度の確認

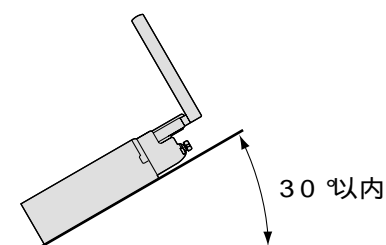


モニターは、約167 mm前方に出てから立ち上がります。

オーディオスペースがDINサイズまたは2DINサイズでない場合は、販売店に相談してください。  
DINサイズ (横180 mm × 縦50 mm)  
2DINサイズ (横180 mm × 縦100 mm)

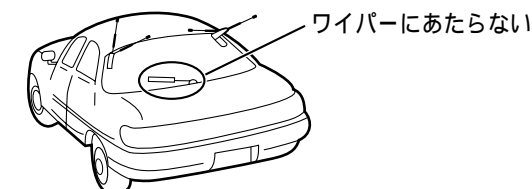
ダッシュボードの形状や寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。

水平に対して、30°以内の角度で取り付けてください。



## TVアンテナの取り付けについて

リアウインドウ(上部のコーナー部分)へ、アンテナエレメントが車両の外側にはみ出さないように取り付けてください。(⇒80ページ)



1BOXカー、2BOXカーの場合にはバックドアの開閉でアンテナエレメントが目にあたりたり、コードが断線しないよう取り付けてください。

### 接着力を高めるために

貼りなおさない  
一度取り付けると、粘着力が弱くなるため、貼りなおしができません。仮止めして、取り付け位置を確認してください。

雨天時は野外で作業しない  
ドライヤーなどで湿気を乾かしてください。

ガラスの表面をあたためる  
外気温が20°C以下のときは、5分ほどリアウインドウデフォグガーや車内ヒーターを使用してください。

貼り付けたあと、24時間放置する  
雨中を走行したり、引っ張ったりしないでください。(通常の走行は、さしつかえありません。)

### お知らせ

フッ素樹脂処理された(水滴や泥水等をはじく)塗装面やガラス面、再塗装された面には取り付けられません。

必要なときに